



経営成果に結びつく効果的な教育研修企画のノウハウ伝授

『教育・研修の組立てと運営方法』

経営成果に結びつく効果的な教育研修企画のノウハウ伝授

設備投資が重要である以上に、人材への投資も求められています。そのためは、教育・研修の体系の明確化や人材育成ニーズを研修に落とし込むスキルが求められます。

- このセミナーでは、現場ニーズを知り尽くした講師が、技法・ノウハウを伝授します。
- ・ 経営成果に結びつく効果的な教育研修を追求します
 - ・ 人材開発の効果を構造的に捉え、次の人材育成に生かす教育研修に結びつけます
 - ・ 研修成果を最大限に引き出すための外部委託・講師の活用法にまで言及します

日 時／2017年11月28日(火)10:00～17:00

会 場／ 東京・渋谷近辺の会議室

受講料／ 日本IE協会会員 38,880円
一般 51,840円

日本生産性本部 賛助会員 45,360円
(消費税・テキスト代を含みます)

講 師

IMコンサルタント
代表取締役

平松 陽一 氏

【 プログラム 11月28日(火) 10:00 ～ 17:00 】

1. 教育・研修に求められる成果

- | | |
|--------------------------|-----------------------|
| 1) 企業経営環境の変化と教育・研修の今日的課題 | 2) 自社版教育・研修の必要性 |
| 3) 依然迫られる研修の見直しとコストダウン | 4) 時代の変化とともに変わる自己啓発制度 |

2. 研修ニーズの把握方法と仕組みへの展開

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1) ニーズ把握はアンケート頼みにならない | 2) 研修ニーズの把握のポイント |
| 3) 生産部門におけるニーズの明確化 | 4) 研修とOJTの制度連動のさせ方 |
| 5) 研修と自己啓発の制度連動のさせ方 | |

3. 自社・自部門独自の教育・研修のつくり方

- | | |
|-------------------------------|-------------------------|
| 1) 階層別に求められる能力と役割 (新入社員～役員まで) | 3) 生産部門を中心とする体系づくりと展開方法 |
| 2) 実務的ニーズ把握の告知の仕方 | 5) 短期的成果の出し方 |
| 4) スケジュールと予算の立て方(予算の設定法) | |
| 6) 中長期的成果の組立て方 | |

4. 研修プログラムへの展開方法

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1) 研修目的を明確にした技法選択をする | 2) 研修プログラムの構造を押さえる |
| 3) 研修プログラムへの展開方法 | 4) 研修課題のつくり方 |
| 5) テキスト作成の2つのアプローチ | |

5. 成果をあげる研修技法の活用方法

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1) 研修は技法選びが決め手となる | 2) まず講義法がベースとなる |
| 3) 教育ゲームは限界を知って使いこなす | 4) どうしてグループ討議で失敗するのか |
| 5) 手作りの事例研究が成果を高める(実習) | 6) 講師の立ち振る舞い方 |

6. 押さえておきたい研修運営のポイント

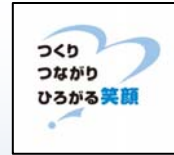
- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1) 事前準備ではこれをする | 2) 研修運営を円滑にする |
| 3) 研修のエンディングで気をつけること | 4) 研修のフォローをして現場に根づかせる |
| 5) ICTと対面を上手に使い分ける | |

7. 発展的教育・研修実現の手かかり

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1) 教育・研修団体の見極めと活用 | 2) 社内インストラクター育成のメリット |
| 3) 外部講師の活用方法 | 4) 教育・研修を評価して次に活かす |

講師紹介

IMコンサルタント 代表取締役 平松 陽一 氏



コンサルタント歴30年、玉川大学工学部経営工学科卒業後、組織コンサルティング活動を経て、84年に独立。現在、IMコンサルタント代表取締役。

戦略的人材育成を目指した企業のコンサルテーション及び教育研修活動等で幅広く活躍中。IE技法を基本として開発した研修効果測定、ノウハウに基づいた現場中心の研修は評価が高い。

著書:『教育研修のプラン推進マニュアル』『教育研修の効果測定と評価の仕方』
『確実に人材を育てる企業内研修の進め方』『教育研修の効果をも高めるワークシート集』
『研修プランニング 100 ステップ』『教育研修の教え方促進マニュアル』他多数

参加申込は

FAX (03)-3400-8694
ホームページ <http://www.j-ie.com/>

下記ご記入のうえ
このままFAXにて
お申込みください。

『教育・研修の組立てと運営方法』

CF16 11月28日開催 五十嵐、田子

■ 貴社名		■ 所在地(〒 -)		
氏名		所属/役職		TEL/FAX
派遣 責任者	フリガナ	E-mail:	TEL:	FAX:
参加者 (1)	フリガナ	E-mail:	TEL:	FAX:
参加者 (2)	フリガナ	E-mail:	TEL:	FAX:
合計【 】名		参加費【 円】		

■キャンセル規定に関して■

申込受け付け後、およそ開催日の10日前になりましたら、参加証(集合案内)、請求書を郵送いたします。正式受付後、参加予定者のご都合が悪く出席できない場合には、代理の方にご出席をお願いします。代理の方のご出席も不可能な場合は、下記の規定により、キャンセル料を申し受けます。

【(注)※キャンセルは、必ずE-mail、または、FAXにて、日本IE協会までご連絡下さい。】

- ・開催日の7日前～前々日(開催日初日を含まず起算):参加費の50%
- ・開催日の前日および当日:参加費の全額(料金のご返金はできません)

お申込・お問合せ

日本インダストリアル・エンジニアリング協会
THE JAPAN INSTITUTE OF INDUSTRIAL ENGINEERING
〒150-8307 東京都渋谷区渋谷3-1-1
TEL.03-3400-8715 FAX.03-3400-8694
E-mail: jiie@j-ie.com Website: <http://www.j-ie.com/>

担当:
五十嵐、田子

■個人情報の取扱いについて■

1. 参加申込によりご提供いただいた個人情報は、(公財)日本生産性本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、(公財)日本生産性本部個人情報保護方針の内容については、(公財)日本生産性本部ホームページ (<http://www.jpc-net.jp/others/kojin.joho.html>) をご参照願います。

参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申込まさせていただきますようお願いいたします。

2. 個人情報は、『日本IE協会』の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに日本IE協会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内、および顧客分析・市場調査のために利用させていただきます。
3. 法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。
4. 各種ご案内の送付などを外部に委託することがありますが、委託先にはご本人、ご連絡担当者へのサービス提供に必要な個人情報だけを開示し、サービス提供以外に使用させることはありません。
5. ご本人からの求めにより、開示対象個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、追加又は削除、利用の停止、消去及び第三者への提供の停止に応じます。この件については、日本IE協会(会員担当:連絡先 TEL03-3400-8715)または(公財)日本生産性本部総務部個人情報保護担当窓口(TEL03-3409-1112)までお問合せください。【責任者:個人情報保護管理者(総務部長)】
6. お申込書に個人情報を記入するか否かの判断はご本人次第ですが、必要な個人情報が不足していた場合は日本IE協会からのサービスの全部、または一部が受けられないことがあることをご了承願います。
7. 日本IE協会は、クッキー等のご本人が容易に認識できない方法によって個人情報を取得することはありません。
8. 本案内記載事項の無断転載をお断りします。